

構想の段階

1

まず最初にお客様のコンセプトや計画内容などを検証し、
実現の可能性を確認することから始める

2

建物を創り上げるプロセスにおいては、複雑な要素の絡み合い、
様々な感情や力学も絡んでくる
違いやズレを見逃さず一つ一つ発見し、一致への道筋を見つける

コンサル
ティ
ン
グ

初回カウンセリングにて
問題解決への足がかりを
探っていく

真の原因が特定できれば、計画内容などの検証
実現の可能性の確認していく

複雑な要素を一つ一つ整理・統合し経営ビジョンを明確にし、事業や建築のコンセプトづくりや
ご要望に応じて具体的なボリュームやデザインなどを創り上げていく

上記のプロセスを踏まえ、事業や建築のコンセプトが建物の隅々まで浸透しているかを確認していく

初回のカウンセリングから始まり、建物の運用・維持管理までをマネジメントしていく

設計の段階

設計の段階においては
プロジェクトのマネジメントを行う

建築設計・監理の段階

運用 維持管理の段階

建築計画段階から竣工後までの
ライフサイクルマネジメントを重視

竣工から建物の使命が終わるまで

建物を長期間にわたって健全な状態で
維持するためには、維持保全計画の
策定が重要となる